

倉敷市生物多様性地域戦略策定に係る地区別懇談会の実施について(案)

- 1 目的:市民からの生物多様性保全に係る基礎情報を得ることを目的とし、タウンミーティング形式のワークショップを地区別に開催する。
- 2 内容:タウンミーティングの内容
 - ◆事務局からの情報提供:タウンミーティングの目的、生物多様性、地域戦略等
 - ◆ワークショップテーマ「地域の生き物のつながりと恵みをまもり、暮らしに活かすための課題」
 - 1) 地域の生態系・生物多様性に関する、保護・保全の対象(生物、場所)、伝統的な知恵や文化
 - 2) 地域の生態系・生物多様性に関する、保護・保全の課題
 - 3) 地域の生態系・生物多様性に関する、利活用の課題
- 3 参加対象:市民全般を対象とするが、生物多様性の保全に関心の高い団体、生物多様性に係わりの強い団体、地域などを中心に声掛けを行う。

また、活発な意見交換が進められるためには、多様な年齢層、特に若者の参加が重要であると考えられることから、市内の市民活動に関心の強い大学生、科学部など自然環境へのかかわりの深い高校生についても積極的に声掛けを行う。
- 4 開催地区:3地区……倉敷・水島地区、玉島・真備・船穂地区、児島地区
- 5 開催場所:公民館・・・ワークショップでは、場の雰囲気が必要な要素となる。そのため、参加者に特別な雰囲気を感じさせない場所として、日常的に地区住民によく活用されている施設が望ましい。
- 6 募集方法:市広報誌、市HP、マスコミなど(倉敷の自然をまもる会、自然史博物館友の会など、市内の環境団体等へも個別に参加を打診する。)
- 7 実施時期:市広報誌への掲載、実施後のデータ整理などを考慮し、11月中・下旬とする。
- 8 実施時間:参加者の利便性を考慮し、平日夜間(18時30分～21時)とする。

《地区別懇談会実施とりまとめフロー》

◆参加者募集

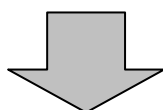
〔一般広報〕 ➡ 市広報誌 ➡ 市HP ➡ マスコミ各社	〔個別呼びかけ〕 ➡ 市内環境団体 ➡ まちづくりや生物に関心のある高校生・大学生 ➡ 生物多様性の保全に係わりの強い地域、地縁組織
---------------------------------------	---



◆タウンミーティング（3回）

倉敷・水島（11月中下旬）	玉島・真備・船穂（11月中下旬）	児島（11月中下旬）
---------------	------------------	------------

〔ワークショップテーマ〕 ➡ 残したい・守りたい自然や生き物 ➡ 利用したい文化・知恵・風習 ➡ 保全や利活用する上での課題



◆意見集約・分類のイメージ（キーワード別に分類）

保全したい・利活用の対象となる自然・文化など ➡ 生き物に関する情報 ➡ 生き物の棲み場 ➡ 文化に関する情報 （活用の知恵・しくみ）	保全・利活用に影響する要素 ➡ 社会目標、価値認識 ➡ 人材育成・発掘、啓発 ➡ 生き物や文化の情報 ➡ 公共事業、民間開発 ➡ 行政の制度、仕組み
--	--

※キーワードとりまとめ、中間支援団体



保全・利活用に向けた課題抽出 ➡ 各キーワード並びに課題の連関性や構造の把握 ➡ 整理の視点：生物多様性の4つの危機



<生物多様性地域戦略策定資料> ☀ 目標設定に向けたポイントの抽出 ☀ 行動計画策定に向けたポイントの抽出
--